

【山形県】【山形労働局・ハローワークやまがたマザーズコーナー】

主に子育て中の求職者の就職促進を図るため、共同事業としてスーツ等の貸し出しを実施

【課題・目的】

子育て中の求職者の中には妊娠、出産で体型が変わってしまったり、育児の為ブランクがあったりすることから、自分に合ったスーツを持っていないことが多い。スーツ等を着用して面接に臨むことで印象が良くなり、一層の就職促進が期待できる。

【実施概要】

- ◆ ハローワークからの紹介状交付後、希望に応じてスーツ、靴、バッグの貸し出し
- ◆ スーツ（黒、グレー、7～17号）、靴（22.5～25.5cm）、バッグは単独でも複数でも貸出可
- ◆ 事前に試着しサイズを決定
- ◆ 貸し出し日から1週間以内に返却
- ◆ 着用後は必ずクリーニングの上返却、クリーニング費用は自己負担

【役割分担】

子育ての不安、子どもの預け先等の問題等、仕事と家庭の両立に向けた支援をワンストップで実施

【山形県】

- ・スーツ、靴、バッグの貸し出し及び管理
- ・保育士による子の預かり（予約制）

【国】

- ・担当者制による職業相談、紹介（求人内容相談の上紹介状交付、面接日の決定）

【効果】

- ◆ スーツ、靴、バッグの貸出件数は増加傾向（延べ件数 平成28年度 229件、平成29年度 244件）
- ◆ スーツ、靴、バッグを借りて面接を受けた者で採用決定した者多数



◀山形労働局と山形県の連携によるスーツ等の貸し出し▶

＜山形県コメント＞

求職者の声に応じて取組みを始めたスーツの貸し出し事業の利用者が増え、就職に結びついていることは嬉しい限りです。今後も求職者一人ひとりのニーズに応じた就業支援を継続して行ってまいります。

＜労働局コメント＞

スーツを着用することで、第一印象が良くなり、面接に臨む意識も高まると利用者から好評を得ています。就職に繋がる支援サービスの一つとして、今後も活用を促進していきます。

【埼玉県幸手市】【埼玉労働局ハローワーク春日部】

子育て中の女性の再就職を応援する就職支援セミナー

【課題・目的】

幸手市は、人口減少と少子高齢化が進む中、結婚や出産に伴う退職での転出者が増加傾向にある。再就職を目指す女性をはじめ、子育て世帯の育児と仕事の両立支援が急務となっている。一方、圏央道の開通により、産業団地を整備し、企業誘致を進めており、企業に対する人材確保が課題となっている。潜在する女性労働力の活用を図り、地元企業への就職及び定住を目的として、子どもの預け先の状況と就職活動の進め方を同時に行うことで、就職に対するイメージを明確化する。



《就職支援のセミナー風景》

【実施概要】

子育てママの就職支援セミナー＆個別相談

- はじめの一步（10月2日・10月20日）…ハローワーク春日部
 - ・何から再就職活動を始めて良いのかわからず、不安や迷いを感じている方へ
- 自分自身の魅力を探そう（10月11日・10月26日）…ハローワーク春日部
 - ・自分の強み、好きなこと、得意なことを改めて考えてみよう
- 「仕事しながら私らしく生きたい」を語り合おう（全3回）…幸手市
 - ・第1回・・・起業ストーリー（11月16日）
 - ・第2回・・・得意なことで稼ぐプチ起業（11月24日）
 - ・第3回・・・保育士の資格を活かして再就職（11月30日）

【役割分担】

【幸手市】

- ◆会場の確保
- ◆周知・広報
- ◆託児サービス
- ◆保育施設等の情報展示・相談

【国】

- ◆セミナー講師
- ◆周知・広報
- ◆求人情報・職業訓練情報の提供
- ◆両立に向けたアドバイス

【効果】

- ◆参加者数 43名 就業につながった人 7名
- ◆参加者の声
 - 「再就職への不安が軽くなり、前向きになれた」
 - 「幸手市ふるさとハローワークに行って色々な情報を収集したい」

＜幸手市コメント＞

ふるさとハローワークが市役所内に設置されたことに伴い、今後は県はもとより国とも連携し、地域における就労支援事業の充実を図っていききたい。

＜ハローワークコメント＞

幸手市の施策とハローワークの再就職セミナーを併せて実施することで、参加者の知りたい情報を一元的に提供できた。市とセミナー事業の調整を図っていく中で、産業団地内の企業の採用計画の情報をいち早く知ること、企業への求人募集のアプローチをかけることができた。

【千葉県流山市】【千葉労働局ハローワーク松戸】

流山地域の子育て世代支援のため「子育てママが働ける会社説明会in流山」を開催

【課題・目的】 「母になるなら、流山市。」のキャッチフレーズとともに、子育て世代の住民が増加している流山市において、仕事と子育ての両立を希望する求職者が、両立に理解がある地元企業から直接話を聞く機会を提供する。

【実施概要】

- ◆参加企業が事業内容や自社の子育て支援の取組について説明。
- ◆企業の相談ブースにおいて、個別の相談、面接。
- ◆仕事探しや職業訓練に関する相談ブースを設置。
- ◆保育に関する各種資料を配置。

【役割分担】

【流山市】

- ◆会場の提供
- ◆広報誌・HP・SNS等による周知
- ◆当日の会場管理

【国】

- ◆参加企業の選定
- ◆ハローワーク利用者への参加呼びかけ
- ◆当日の進行管理



【効果】

- ◆ 参加事業所数・・・8社
- ◆ 参加求職者数・・・51名（目標40名）
うち、お子さんを連れて参加した方 27名
- ◆ 個別相談・面接数・・・29件
- ◆ 3名の方の採用が決定。

＜流山市コメント＞

子育て世代が増えている流山市では、子育て中の女性のための就労支援事業として実施することができ、当日も想定を上回る親子連れ就職希望者が集まりました。今後もハローワークと連携しながら継続して実施していきたいと考えます。

【東京都】【東京労働局】

仕事と子育て両立支援のため、共同事業として「レディGO! Project」を実施

【課題・目的】

M字カーブを解消するためには、結婚や育児等を理由に退職した女性等の再就職を支援する必要がある

【実施概要】

- 対象：再就職をめざす女性、子育て中で就労を希望する女性等
- 内容：合同就職面接会（各回20社程度）、相談会、啓発イベント（セミナー、家事サービス説明会等）を併せて実施
- 回数：年4回（大規模2回、小規模2回）
- 実施方法：東京労働局（マザーズHW）と都の共催により、都内各地で開催

【役割分担】

【東京都】
会場確保
求職者広告
啓発イベント

【国】
求人確保
面接会運営

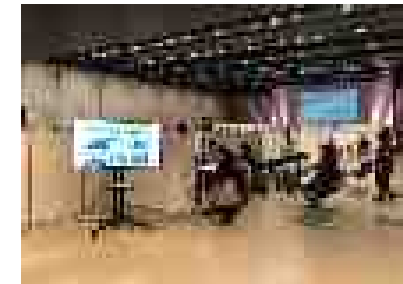
【効果】

- ・全4回のイベント開催した結果、就職面接会に合計63社が参加し、当日476名が面接を受け、56名が就職。
- ・面接会以外の目的で来場したイベント来場者に対して、マザーズハローワークを周知する事ができ、未利用者の新規登録につながった。

《企業プレゼン》



《面接会》



啓発イベント内容

- ・女性の就業拡大に向けた講演
- ・マネー講座など求職者向けセミナー
- ・企業の採用担当者向けセミナー
- ・子育て中の女性を対象とした合同就職面接会
- ・キャリアカウンセリング
- ・子供と一緒に参加できる「働く」をテーマにしたイベント
- ・家事サービス分野の相談会

【岐阜県各務原市】【岐阜労働局ハローワーク岐阜】

大型商業施設内で企業説明会&相談会を各務原市と共同開催。

マザーズコーナーも設けて求職者を掘り起し。

【課題・目的】

ものづくりの街として発展する各務原市では景気回復により製造業を中心に人手不足が深刻化しており、労働局との雇用対策協定に基づく事業計画の一つとして、合同企業説明会&相談会を共同開催している。

【実施概要】

中途採用者・パート希望者等の就職支援および市内企業の人手不足の解消のため年3回開催。このうち1回は市の移住・定住相談ブースがある大型商業施設の会議室において、「仕事と子育てを両立しやすい求人」を中心に開催。買い物客から潜在求職者の取り込みを見込み、マザーズコーナーも設けて実施。

【役割分担】

【各務原市】

- ◆事業運営と会場確保
- ◆出展企業の選定
- ◆周知・広報

【国】

- ◆周知・広報
- ◆出展企業の求人情報等提供
- ◆マザーズコーナー相談

【効果】

- ◆ 市内出展企業13社。来場者数49人（男22人 女27人）。
- ◆ 製造業求人が中心であったが、大型商業施設が会場で、マザーズコーナーを設けたことから、子育て中の女性も多く来場された。
- ◆ 同コーナー相談者は大半がこれから働きたい方であるものの、HWの周知・利用促進にも効果があり、潜在求職者の意識向上と掘り起しに繋がった。



＜各務原市コメント＞

人口減少が進む中、市内事業者は、十分な人材の確保が出来ていない。特に女性求職者は、イメージで製造業や福祉の職場を敬遠する傾向があった。近年は、女性の働きやすさに目を向けた事業者も増えてきており、今後もこういったマッチング事業を実施することを通じて、両者の仲介を図りたいと考えています。

＜ハローワークコメント＞

製造業を中心に人手不足が深刻化する中、各務原市と協力して行うターゲットを絞った企業説明会等は、潜在求職者の掘り起しにつながる事業として期待しています。

【愛知県岡崎市】【愛知労働局 あいちマザーズハローワーク ハローワーク岡崎】

子育て中のお仕事探し、あなたの不安解消します！ マザーズ・りぶら・job cafe

【課題・目的】

子育て中の女性を対象に、就労相談や情報交換を兼ね備えた気軽に集える座談会を開催することで、働く意欲のある女性の不安解消と就労促進を目的とする。

【実施概要】

- ◆ 情報交換の場として、みんなが気楽に集い話せる座談会形式とし、あいちマザーズハローワークの就労支援ナビゲーターによる情報交換会
- ◆ 就職に向けての個別相談会（別会場）



マザーズハローワークと岡崎市の連携によるお母さんの集い

【役割分担】

【岡崎市】

- ・会場の確保
- ・参加者募集に係る周知
- ・質問事項の事前集約
- ・託児のための保育士等手配

【あいちマザーズハローワーク】

【ハローワーク岡崎】

- ・マザーズハローワークのナビゲーターによる情報交換会
- ・職員、ナビゲーターによる職業相談

【効果】

- ◆ 子育てをするお母さん同士が本音で情報交換ができる。
- ◆ 就活における情報を得る機会となり、活動の幅が広がる。
- ◆ ハローワーク利用のきっかけ作り、後の就職相談会への参加。
- ◆ 年に3回開催し、参加者32人、相談者26件、うち後日ハローワークへの来所相談者10人、2人が就職。
- ◆ 参加者からは今後の見通しが分かったなどの声が多く好評なため、次年度は年4回開催予定。

＜岡崎市コメント＞

ハローワークの御協力により子育て中の女性の情報交換の場が持て、参加者からは様々な話を聞くことができよかったなどの感想をいただいております。

＜労働局コメント＞

イベントをきっかけに、お母さん達のコミュニティの形成も期待でき、また、地域とハローワークが連携して支援を行っていることのPRもできました。

＜照会先＞ 愛知労働局職業安定部職業安定課(052)-219-5505

【三重県松阪市】【三重労働局ハローワーク松阪】

就労に関する一体的な相談窓口「就労の広場」の拡充を実施

【課題・目的】

一体的実施施設「就労の広場」（求職者相談コーナー）の利用対象者を生活困窮者等から障害者・子育て世代・高齢者にも拡充し、市役所手続きのため来所した市民に対し、就労支援に係るワンストップサービスを一層推進する。

【実施概要】

◆市役所に来所した生活困窮者・障害者・子育て世代・高齢者に対する就労支援に関する総合相談及び職業相談・職業紹介・職場定着支援の実施

【役割分担】

【松阪市】

相談員による就労支援に関する総合相談の実施。

【ハローワーク松阪】

就職支援ナビゲーターによる職業相談、職業紹介及び職場定着支援の実施。



＜松阪市コメント＞

ワンストップサービスにより所属間の連携が強化され、就労に関し支援が必要な方々に対する生活面・就労面での幅広い支援が可能となった。

＜労働局コメント＞

これまでハローワーク（本所）まで足が向かなかった方が、気軽に「就労の広場」を利用し職業相談・職業紹介を受けることができるようになった。

【効果】（平成29年8月開設～平成30年3月末の利用状況）

◆松阪市：相談件数589件（障害者92件、子育て世代53件、高齢者71件を含む）、応募件数84件、就職者数28件

◆ハローワーク松阪：相談件数1,829件（生保933件、生活困窮者369件、母子・父子81件を含む）、応募件数374件、就職者78件

◆利用者からは「市役所で各種手続きをする機会が多いが、その待ち時間などを利用して職業相談や職業紹介を受けることができるようになり確実に利便性が向上した。」といった声が聴かれた。

【滋賀県】【滋賀労働局ハローワーク草津マザーズコーナー】

子育て中の女性に対する「自分探し」から「就職」までを完全サポート

【課題・目的】

育児を理由に離職された方や子育て中の方等の、再就職への不安に寄り添い、就労に特化したサポートを一体的に実施することで、安心かつ早期の就職促進を図る。

【実施概要】

人口が増加している県南部の草津市内の商業施設において、滋賀県が運営する「マザーズ就労支援相談コーナー」と「ハローワーク草津のマザーズコーナー」が保育園の入園アドバイスから、お仕事への悩み相談、面接対策、職業相談を一体的かつ機動的に実施。

施設内には、託児室があり保育スタッフに子供を預けての施設利用が可能。また、月1～2回、県による就職支援セミナーを実施し、子育て中の不安を解消。

【役割分担】

【滋賀県】

- ◆仕事に関する悩みを専門のキャリアカウンセラーがアドバイス
- ◆保育園への入園方法など、保育や子育ての相談と情報提供
- ◆履歴書や職務経歴書の書き方、面接の受け方のアドバイス
- ◆施設利用中の託児サービス

【国】

- ◆予約制による職業相談・職業紹介
- ◆勤務時間や休日等、子育て中の女性への配慮可能な求人の提供
- ◆個々の家庭環境に配慮した徹底したマッチング

【効果】

- ◆利用者の声
「託児室があり、保育専門のスタッフさんがいるので安心して子供を連れて行けます。」
「履歴書の書き方を相談している中で、自分の長所に気付きました。」
- ◆就職セミナーの開催
《平成29年度実績》
 - ・開催回数 22回
 - ・参加人数 240人



【相談、保育スタッフの皆さん】

＜滋賀県コメント＞

「そろそろ仕事を始めようかな」そんな子育て中の女性が気軽に立ち寄れる入り口を県が提供し、「仕事を探したい」へつないでいくという連携が功を奏している。今後も滋賀労働局との連携により、一体的な就労支援に取り組みたい。

＜労働局コメント＞

県主催のセミナーにより、マザーズの認知度を広げ、利用促進に繋がっている。また、子育て中の方が保育所の確保と就職相談を並行して出来ることは、早期就職の実現に大きく寄与している。

【大阪府大阪市】【大阪労働局/ハローワークプラザ難波・大阪マザーズハローワーク】

秋のなんばから女性活躍応援WEEK！ 5日連続 就職支援イベントを開催！

【課題・目的】

ハローワークプラザ難波は、全国で初めて女性活躍応援コーナーを設置し、就職を目指す全ての女性の方（初めての就職活動、転職、子育て・介護等のブランクから再就職を検討中の方等）の就職支援を行っています。その一環として、大阪市と連携し、「秋のなんばから女性活躍応援WEEK」と題して、セミナー（託児付）や面接会を5日連続で開催しました。

【実施概要】

10月2日	好印象ビジネスメイクセミナー
10月3日	面接で成功する声と話し方セミナー
10月4日	就職活動に役立つ初級パソコン講座
10月5日	プロが教える時短掃除術セミナー
10月6日	仕事と子育てが両立できる就職面接会

【役割分担】

【大阪市】

- ・パソコン講座の企画、調整
- ・女性活躍リーディングカンパニー（大阪市認証企業）の面接会参加
- ・周知広報（市営地下鉄中吊広告）

【ハローワーク】

- ・イベント全体の企画・運営
- ・求職者への参加勧奨
- ・講師・参加企業との調整
- ・周知広報（民間情報誌への掲載）

【効果】

- ◆のべ参加者数 112人
- ◆面接会 参加者数23人 就職者数2人
- ◆パソコンセミナーについては、大阪市と連携し、毎月開催
平成29年度実績 242人 就職者数83人（平成30年2月末時点）



＜大阪市コメント＞

ハローワークとの連携により、講座の定員をオーバーする参加申し込みを得ることができ、また、女性活躍応援WEEK他のセミナーとの相乗効果もあり、多くの方の就職に繋げることができました。

＜労働局・ハローワーク コメント＞

大阪市との連携により、約1ヶ月半の期間、市営地下鉄全線で中吊広告を掲載し、広報を強力に実施したことによって、管轄外を含め幅広い地域からの参加につながり、就職への一助とすることができました。

【大阪府東大阪市】 【大阪労働局／ハローワーク布施】

製造業の人材確保対策のため、共同事業により製造業で活躍する女性を講師としたセミナーとモノづくり求人面接会等を実施

【課題・目的】

製造現場で活躍する女性の姿を紹介し、モノづくり現場の仕事への興味関心をもってもらうとともに市内製造業で女性が活躍している企業を中心とした面接会を開催し地元企業の人材確保を支援する。

【実施概要】

- ◆ モノづくり女性応援セミナー（製造現場で活躍中の女性と製造業未経験から女性管理職となった方の講演）
- ◆ モノづくり求人面接会
- ◆ 職業適性検査、就活ビジネス図書コーナー



【役割分担】

【東大阪市】

スペースの提供、周知広報
職業適性検査、図書コーナー

【ハローワーク布施】

セミナー、面接会

【効果】

- ◆ セミナー 参加者41名
- ◆ 面接会 参加事業所5社 参加者20名 就職2件

＜東大阪市コメント＞

今回の共催により、双方の団体が持つノウハウや広報手段を有効に活用し、求職者売り手市場の中で一定の参加者を確保し、本市モノづくり企業への就職につなぐことができました。

＜労働局・ハローワーク コメント＞

東大阪市と共催し、人材不足分野である製造業について性別を問わず活躍できる点をアピールし、幅広い人材確保につなげることができました。

【大阪府堺市】【大阪労働局/ハローワーク堺・堺マザーズハローワーク】

子育て中の方の就職活動を応援するセミナーを実施

【課題・目的】

仕事と子育てとの両立を目指す方に向け、自治体におけるサービスとハローワークでのサービスを集約し再就職支援を実施。

【実施概要】

- 堺市こども青少年局から堺市が行う保育サービスの現状や保育所入所の留意事項、入所までの流れを案内する説明会
- 子育て中の方同士で就職活動と保育活動との両立に役立つ情報交換などの交流会や就職準備セミナー

【役割分担】

【堺市】

- ・市が実施する保育サービス、保育所入所の案内

【ハローワーク】

- ・子育て中の就職活動や保育活動についての経験交流会
- ・再就職に向けたセミナー

【効果】

- ◆セミナー参加者 14名（託児10名）
- ◆うち再就職に結びついた者 1名（HW紹介 平成30年4月現在）
- ◆参加した求職者は、5割の方が大変有効と評価（大変有効7名、まあ有効4名、普通2名、あまり有効ではなかった0名）しました。
- ◆「保育園申請の流れ、待機児童の話が聞けた」「保育園について詳しくお話ししていただき質問にも答えていただけたので良かった」「自分の区以外にも目を向けてみようかと思った」「皆さんの価値観を聞くことができ有効」「同じような悩みを持っている方がいたり、先を見据えてポジティブに行動されている方がいることを、知れて良かった」といった声がありました。



＜堺市コメント＞

これからお子さんを預け、就労をめざす人にピンポイントで情報提供できる、有意義な場となっています。

＜労働局・ハローワーク コメント＞

堺市との共催により再就職に向けた情報だけでなく、仕事と子育てとの両立に欠かせない保育情報について一元的に提供することができ好評でした。

【兵庫県尼崎市】【兵庫労働局尼崎ハローワーク】

雇用対策協定に基づき働きたい女性の活躍促進のため、共同事業として「就活に役立つメイクアップセミナー」等の就職準備セミナーの開催からミニ就職面接会の開催までを関連付けて実施。

【課題・目的】

少子・高齢化による労働力人口の減少に伴い、女性や高齢者等の労働力が求められている。特に女性の場合は、子育てや介護の後の社会復帰に不安を持つ方等も多くおられることからその活躍を支援する必要があり、尼崎市とハローワークが共同で事業を実施する。

【実施概要】

- ◆ 就職準備セミナー第1弾（応募書類の作成と模擬面接）
- ◆ 就職支援セミナー第2弾「メイクアップ講座」
- ◆ ミニ就職相談面接会（子育て等しながら働きやすい企業等の参加要件をマザーズ事業対象求人に限定して開催）



《ハローワーク尼崎と尼崎市の連携による働きたい女性の就職支援》

【役割分担】

【尼崎市】

- ・尼崎市広報紙、HP等を活用したイベント情報の市民向け周知及び参加申込者の受付
- ・就職準備セミナー、面接会等の会場の提供

【国】

- ・各就職支援セミナーにおける講師の派遣及び運営
- ・ミニ面接会開催の準備（参加企業の勧奨・募集受付）
- ・求職者への参加勧奨

＜尼崎市のコメント＞

通常の面接会やセミナーは想像出来たが、「メイクアップ」は新卒者向けのイメージしか無かった。今後も色々な共同イベントを通じて、市民サービスの充実を図って行きたいと考えていますので、よろしくお願いいたします。

＜労働局コメント＞

「労働に関することは、やはりハローワークでない」と思っていただけで、連携の意義はあったと考えます。今後も地域に名指した取組みを強めて行きます。

【効果】

- ◆ 就職準備セミナー第1弾参加者延べ17名（2日間）のうち、就職件数2件
- ◆ 就職準備セミナー第2弾 参加者10名のうち、就職件数1件
- ◆ ミニ就職面接会 参加者14名のうち、就職件数2件

《照会先》 兵庫労働局職業安定部職業安定課 ・・(078-367-0802)(<https://jsite.mhlw.go.jp/hyogo-roudoukyoku/>)

【高知県】【高知労働局・各ハローワーク】

子育て女性再就職支援事業としてお母さんのための再・就・職準備イベントの実施！

【課題・目的】

就職したいという気持ちはありながらも、具体的に求職活動をするまでには至っていない子育て中の女性層も一定存在すると考えられ、潜在的な労働力を活用していくことという観点から、こういった女性をターゲットに、「働く」ことに一歩踏み出してもらうためのイベントを開催した。

【実施概要】

- ◆ 高知県3か所(高知市、安芸市、四万十市)で開催
- ◆ イベントメニュー1
『お母さんが働くために知っていると思えるミニセミナー』
お母さんのための時短クッキングセミナー、お母さんの就職事例、働き方セミナー「税金編」、働き方セミナー「社会保険編」
- ◆ イベントメニュー2
『個別相談コーナー～働くことに関するどんなお悩みでもお聞きします～』
 - ・ハローワーク・・・求職に関する総合相談
 - ・福祉人材センター・・・福祉関係の求職相談
 - ・各市役所・・・保育園への入園に関する相談
 - ・地元企業・・・実際の就業についての相談
 - ・高知家の女性しごと応援室・・・無料職業適性診断、働くにあたっての総合相談『交流コーナー～フリートークで不安を解消しましょう～』
 - ・個別相談コーナー以外に、皆さんが交流できるコーナーを設置します。
 - ・ざっくばらんに、他のお母さんなどにもいろいろと聞いてみましょう。

【取組状況】 3会場で83名が参加

参加者アンケートでは「質問・相談できる機関や就職支援の場があることが分かってよかった。」「就職への意識が高まった。」「早く就職したい。」といった声が多く聴かれ、再就職等を考えている子育て女性の就職への後押しとなった。



＜高知県コメント＞

・高知市会場は盛況であり、H30も引き続き平日に開催するとともに、集客の見込める大型量販店でも土日に開催予定。

+

・民間が実施する集客力の高いイベント等との連携

＜労働局コメント＞

このようなイベントと連携して、ハローワーク高知マザーズコーナーや各ハローワークの相談窓口の認知度を更に高めたいと思います。
子育て中の女性に手厚いサポートを実施します。

＜ 照会先 ＞ 高知労働局
職業安定部職業安定課
TEL 088-885-6051
URL <https://jsite.mhlw.go.jp/kochi-roudoukyoku/>

【福岡県福岡市】【福岡労働局ハローワーク福岡南】

「お仕事再開応援フェスタ」を共同開催

【課題・目的】

“仕事&子育て・介護”の両立に関して、不安や悩みを抱える方を対象に、福岡市と連携して問題解消に向けたサポートをすることで、就労意欲の喚起を図ろうとするもの。

【実施概要】

平成30年2月に開催し、シティハローワークみなみ（一体的実施施設）を設置している福岡市の施設“アミカス（男女共同参画推進センター）”館内にて、10種類のセミナー等を市と国で分担し開催。時間内であればいくつでも受講可能。

【役割分担】

【福岡市】

- ◆じっくりゆっくりからだの声を聞く（リラックスヨガ）
- ◆働くママと子供の心理学（ミニセミナー）
- ◆職場と家庭の円満コミュニケーション術（ミニセミナー）
- ◆発見！あなたの内なるパワー（体験型ワーク）
- ◆タイムマネージメントで生活改善（ミニセミナー）

【ハローワーク】

- ◆あなたが輝く色の魔法（面接のためのメイクアップ講座）
- ◆あなたにピッタリなお仕事検索（VPI職業興味検査）
- ◆人事のホンネ&働く人のホンネ（パネルディスカッション）
- ◆実演！見てわかる、面接のコツ（ミニセミナー）
- ◆働くあなたを守るワークルール（ミニセミナー）

【効果】

アミカス館内にある“シティハローワークみなみ（一体的実施施設）”の2月の窓口利用件数が前年度比6.5%増、職業相談件数が同比10.9%増となり、アミカスの来館者数増にも貢献。



《パネルディスカッション風景》

＜福岡市コメント＞

“託児付きのため、集中して受講できる”と好評だった。定期開催を望む声も多いことから、今後ともハローワークと連携して取り組んでいきたい。

＜労働局コメント＞

国と自治体の特長を活かし、様々なニーズに応えることで、一人でも多くの方が就労に結びつくよう支援していきたい。

【宮崎県日南市】【宮崎労働局ハローワーク日南】 人材確保対策として共同して「全員参加の社会の実現をめざす「高齢者」「子育て世帯」雇用 促進プロジェクト」を実施

【課題・目的】

人口減少により、人材確保が難しくなるなかで「高齢者」や「子育て世帯」など全員参加の社会を実現し地域の活力維持を図る。

【実施概要】

- ◆ 地域において、全員参加の社会実現の機運を醸成するため、雇用対策協定に基づき、市とハローワークが協力して賛同企業の募集活動を展開。
- ◆ ハローワークにおいては、企業の理解のもと求人票に「高齢者の応募も歓迎する求人」「子育て世帯の応募も歓迎する求人」と記入して、求職者が応募しやすい求人として企業の人材確保がすすむような取組を実施。

【役割分担】

【日南市】

地域において、プロジェクト賛同企業募集のPRを積極的に行い、募集活動に協力している。

【国】

賛同企業の募集、人材確保のため対象求人化のPR、求職者が応募しやすい求人票の作成、求人への応募の促進。

【効果】

- ◆ プロジェクト賛同企業を平成30年3月までに120社確保して、地域における全員参加の社会実現への機運の醸成を図っている。
- ◆ 対象求人への充足サービスを積極的に展開し、平成29年度（12月まで）の充足率は24.0%（内訳：高齢のみ19.7%、子育て世帯27.2%、両方26.8%）（宮崎局平均22.6%）と高くなっている。



◀「子育て世帯応募歓迎求人」を見ている来所者（親子）▶

<日南市コメント>

「高齢者」や「子育て世帯」の雇用促進が、企業の人材不足解消に繋がっています。

<労働局コメント>

日南で始まった「高齢者」「子育て世帯」の応募を歓迎する求人は、現在、県下各ハローワーク統一の取組となっています。

【鹿児島県鹿児島市】【鹿児島労働局ハローワーク鹿児島】

子育て中の女性等への再就職支援のため、各種共同事業を実施

【課題・目的】

少子・高齢化による本格的な労働力人口減少が進んでいる中、女性の労働市場への参入の促進は重要であり、出産・子育て等で離職した者への再就職支援を強化することは喫緊の課題となっている。そこで、子育て中の女性等への再就職支援の充実を図るため、鹿児島市と連携し、鹿児島市施設での子育て就職支援セミナー、就活応援講座、ツアー型職場面談会及び商業施設での出張相談を実施することで、早期再就職支援やブランクのある子育て中の女性等の就職支援を目指すとともに、鹿児島市女性就労支援各種施策のPRやマザーズコーナーへの誘導を図ることを目的とする。

【実施概要】

- ◆ 子育て就職支援セミナー：鹿児島市男女共同参画センター（サンエールかごしま）
- ◆ 子育て支援施設での就活応援講座：鹿児島市子育て支援施設（市内4か所）
- ◆ ツアー型職場面談会（職場見学）：鹿児島市内事業所
- ◆ 大型商業施設での出張相談：イオンモール鹿児島 毎月第2・4火曜日

【役割分担】

【鹿児島市】

- ・ツアー型職場面談会の企画・運営
- ・子育て就職支援セミナーにおける会場及び託児サービスの提供
- ・就活応援講座の企画・運営
- ・各事業における子育て支援に係る相談及び情報提供
- ・各事業の市広報紙等による広報

【国】

- ・ツアー型職場面談会の求職者への周知
- ・子育て就職支援セミナーにおける企画
- ・就活応援講座における講話
- ・各事業における子育て中の求職活動に係るプレ職業相談
- ・各事業におけるマザーズコーナー案内及び局HPによる周知

【効果】

- ◆ ツアー型職場面談会においては、子育てによるブランクからの就職への不安の解消や仕事と家庭の両立について具体的なイメージが持ちやすいといった声が聞かれる。また、大型商業施設における出張相談では、商業施設において、気軽に直接情報収集が出来るという声が聞かれる。
- ◆ 子育て就職支援セミナー：H29年度 11回実施
就活応援講座：H29年度 4回実施、参加者36名
ツアー型職場面談会：H29年度 8回、8事業所で実施、参加者38名
商業施設での出張相談：9月からの本格実施で、18回322名の相談



《ハローワーク鹿児島と鹿児島市の連携による子育て支援施設での就活応援講座》

＜鹿児島市コメント＞

女性が活躍できる環境づくりに取り組む中、就労支援のノウハウを持つ労働局と連携して実施することにより、子育て中の女性の再就職への不安にきめ細やかに対応できるなど、より効果的な事業として実施できた。

＜労働局コメント＞

仕事にブランクのある女性に対して、鹿児島市と連携して幅広い手法により取組を進めており、「頼れるハローワーク」としての存在感を示している。